

2820

第九一號



閱

| | | | | | |
|----|-----------|------|------|----------|-----|
| 受領 | 件名 | 大臣 | 決裁 | 主務局長 | 大官房 |
| 番 | 名 | 五 | | 工日第三七号 | 了結 |
| 領 | 壹第一〇一五號 | | | 天正二年九月八日 | 天正 |
| 館 | 函館五稜廓貸下ノ件 | | | 天正二年九月八日 | 年 |
| 廳 | 廳名 | 次官 | 參事官 | 天正二年九月八日 | 月 |
| 北 | 北海道廳 | 西 | 主務局長 | 天正二年九月八日 | 六 |
| 海 | | 高級副官 | 主務局長 | 天正二年九月八日 | 日 |
| 道 | | 主務副官 | 主務課長 | 天正二年九月八日 | 日 |
| 廳 | | 主計 | 主務課長 | 天正二年九月八日 | 日 |
| 廳 | | 主務副官 | 主務課長 | 天正二年九月八日 | 日 |
| 廳 | | 主務副官 | 主務課長 | 天正二年九月八日 | 日 |
| 廳 | | 主務副官 | 主務課長 | 天正二年九月八日 | 日 |
| 廳 | | 主務副官 | 主務課長 | 天正二年九月八日 | 日 |
| 廳 | | 主務副官 | 主務課長 | 天正二年九月八日 | 日 |
| 廳 | | 主務副官 | 主務課長 | 天正二年九月八日 | 日 |
| 廳 | | 主務副官 | 主務課長 | 天正二年九月八日 | 日 |
| 廳 | | 主務副官 | 主務課長 | 天正二年九月八日 | 日 |
| 廳 | | 主務副官 | 主務課長 | 天正二年九月八日 | 日 |
| 廳 | | 主務副官 | 主務課長 | 天正二年九月八日 | 日 |
| 廳 | | 主務副官 | 主務課長 | 天正二年九月八日 | 日 |
| 廳 | | 主務副官 | 主務課長 | 天正二年九月八日 | 日 |
| 廳 | | 主務副官 | 主務課長 | 天正二年九月八日 | 日 |
| 廳 | | 主務副官 | 主務課長 | 天正二年九月八日 | 日 |
| 廳 | | 主務副官 | 主務課長 | 天正二年九月八日 | 日 |
| 廳 | | 主務副官 | 主務課長 | 天正二年九月八日 | 日 |
| 廳 | | 主務副官 | 主務課長 | 天正二年九月八日 | 日 |

甲

副官ヨリ築城部本部長、照會案

陸普

貴部管理ニ係ル函館五稜廓貸下ノ件ニ関シ別紙ノ通請願

有之左記條件ヲ附加シ認可相成見込ニ候上就キ貴

部ニ於ケル支障ク有無取調候旨ニ回答有之度候也

追テ別紙ニ回答ノ節迄成度候

左記

陸軍省陸普第二八五五號

九月十八日

一、貸下地ニ樹木ヲ植栽セントスルトキハ豫メ築城部本部ニ協
議ノコト

二、五稜廓外壕ハ貸附セナルコト

三、貸下期限ハ大正二年 月 日ヨリ三箇年間ト為シ引

續キ貸下ヲ受ケントスルトキハ更ニ出願ノコト

函館五稜廓使用許可命令書

函館區長 北守政直

函館區大字龜田村所在陸軍省所轄地五稜廓一部ヲ左ノ條件
ヲ以テ無償ニテ使用ヲ許可ス

第一條 使用スルノ位置及區域、使用ノ目的並其ノ期間左ノ如シ
位置及區域 函館區大字龜田村所在五稜廓内(外壕ヲ)別紙圖面

通

目的 公園トシテ公衆ノ觀覽ニ供スル為

期 間 自大正二年十月 日 參箇年
至大正五年 月 日

第二條 本件 營造物並土地及土地附屬物ノ使用權ヲ他入ニ

讓渡スコトヲ得ス

官ノ承認ヲ得ルニアラサレハ第一條ノ目的以外ニ使用シ又ハ轉貸スルコトヲ許サス

第三條 使用許可當時ノ原形ハ變更スルコトヲ許サス

第四條 區ハ借受期間營造物並土地及土地附屬物ノ保存手入等ニ関シ一切ノ責ニ任ス

他ニ轉貸ノ場合モ亦區ニ於テ責任ヲ有ス

第五條 官ニ於テ營造物並土地及土地附屬物ノ保存手入等ニ関シテ要求シタルトキハ直ニ之ヲ實施スヘシ

第六條 營造物並土地及土地附屬物ノ保存手入等ニ要スル費用ハ區館區ニ於テ負擔スヘシ

第七條 官ニ於テ管造物并土地及土地附屬物ノ保存手入等ノ状態ニ就キ隨時検査ヲ行フコトアルヘシ

第八條 天災地變人爲ノ爲管造物并土地及土地附屬物ニ損傷ヲ生シタルトキハ直ニ其ノ狀況ヲ函館要塞司令部工兵科部員ニ通告シ其ノ修繕工事ヲ要スルモノニアリテハ更ニ設計ヲ

具シ同部員ノ指示ヲ受クヘシ

第九條 ~~要塞司令部~~ 地域内ニ樹木ヲ植栽セムトスルトキハ豫メ函館要塞司令部工兵科部員ヲ經テ築城部本部ノ承認ヲ受クヘシ

第十條 軍事ノ必要上前條樹木ノ斫伐ヲ要スルトキハ區ハ要塞司令部ノ要求ニ依リ之カ斫伐ヲ為スヘシ
但シ要塞戦備上緊急ノ場合ハ要塞司令部ニ於テ之カ斫伐

陸

軍

ヲ行ヒ又斫伐セル樹木ハ要塞戰備ノ為必要トスル場合
ニ在リテハ官ニ於テ無償使用スルコトアルヘシ

第十一條 使用許可地内取締ノ為番人ヲ常置スヘシ之カ為現
在ノ番人舎ヲ使用スルコトヲ得

第十二條 觀覽人ヲシテ外壕ニ接近セシメサル為區ハ別紙圖
面ニ表示セル位置ニ埒ヲ設クヘシ

第十三條 出入者ノ便宜ニ供スル為小舎、大小便所、共同腰掛
等ヲ設置スル必要アルトキハ豫メ函館要塞司令部工兵科
部員ノ承認ヲ受クルヲ要ス

第十四條 外壕ハ製氷ノ為他ニ貸下アルヲ以テ出入者ヲシテ
其ノ事業ヲ妨ケ又ハ外壕ヲ汚穢スル等ノ行為ヲ為サレノ

サル如ク取締ルヘシ

第十五條 使用者ノ過失^{故意}ニ依リ營造物等ヲ亡失毀損

シタルトキハ相當ノ賠償ヲ命スルコトアルヘシ

第十六條 軍事上又ハ公益上、官ニ於テ必要ト認ムルトキハ何時ニラモ

本命令ノ條項ヲ増減變更シ又ハ本件地所ノ全部若ハ一部ノ

使用ヲ差止ムルコトアルヘシ

第十七條 本命令ノ條項ニ背戾スルカ又ハ故意^{故意}ニ依リ土地

ヲ荒廢ニ歸セシムルコトアルトキハ期限中ト雖使用許可ヲ取消

スコトアルヘシ

第十八條 第十六條又ハ第十七條ニ據リ處分ヲ為シタルトキ該

地内ニ存在セル區ノ所有物ハ區費ヲ以テ官ノ指定スル期限内

ニ取辨ヒ原形ニ復舊スヘシ若期限内ニ之ヲ為ササルトキハ官
ニ於テ之ヲ行ヒ其ノ費用ハ區ヨリ徴收ス

第十九條 第十六條條ノ處分ニ依リ使用權ヲ失ヒ又ハ其ノ
行使ニ變更ヲ來タシタルカ為區ニ於テ如何ナル損失アルモ官ハ其ノ

辨償ノ責ニ任セス

第二十條 使用期限滿了ニ至リタルトキ若ハ使用者ノ申出ニ依リ期限
内ニ於テ使用許可ヲ取消シタルトキハ第十八條ヲ適用ス

第二十一條 本命令書受領ノ上ハ營造物並土地及土地附屬物ノ

目錄ヲ記載セル請書ヲ呈出スヘシ

第二十二條 使用期限滿了ニ至リ引續キ使用セムトスルトキハ更ニ出

願
スヘシ

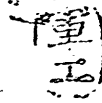
0620

大正二年十一月 日

築城部本部長

陸

軍



四九九三

領省 壹第一〇一五號

經建受十月廿八日

北海道廳

五八日

此係下函館區長より全區大字亀田村に在る五
 稜廓貸下ノ新別紙ノ通リ請取ニ付調査其
 屬埋内歩行記等如ク五稜廓ハ古戰場トシテ
 其ノ在ル世ニ知ルレ又全區在野ノ隨一ニ數フルト
 其ノ本通若石ノ史跡トシテ以テ衆人ハ平素
 現場觀覽ヲ希シテ止マシテ今ニ現在ニ
 於テハ漫ク一般ノ出入ヲ許シテ其ノ實
 際ヲ知リ得ルノ遺憾存之殊ク今ニ發展ノ
 趨勢ハ漸次区ノ東部ノ擴張シテ了既設函
 館公園ハ其ノ位置区ノ西南隅ニ偏シ東部
 於テ又之公園増設ノ必要ニ迫ルル折柄函館端
 川間電車ノ開通ハ五稜廓ニ對シ公園適地ノ

夕感ヲ深クするに至り其ノ勝景ノ巨将又歴史
 的関係ヲ能ク之恰適ノ地ニ付函館迄ニ於テ
 與廣貸付ヲ由テ今ニ管理ノ下ニ一般ノ觀覽
 ヲ許ス之ニ際地々々々ト共ニ故旧跡ノ因
 由ヲ永久ニ傳ヘシトスルモノニ存ス遠昔ノ揚
 墨ト相徳ノ具筆欲意中韓的相成ノ標印
 論議相成度茲位及副申長也

大正二年九月二日

軍市上必為ル塔名ニ道所取ルル
 ヲ待ル条件ヲ附シ行可差支奉
 意見

陸軍中將 末三保

大官中村純九郎



陸軍大臣 楠瀬孝彦 敬啟

庶業
二二〇
號

五稜郭貸下ノ義請願

函館區大字亀田村ニ在ル五稜郭ハ

左記條件ノ下ニシテ函館區ニ無償

貸附アラントラ請願ス

一 修理保存ノ費用ハ區ニ於テ負擔スルコト

二 原形ハ變更セラルコト

三 軍事上必要ノ場合ハ返納スルコト

理由

五稜郭ハ古戰場トシテ其名廣ク喧傳シ

函 官 五 段 斤

本區名所、隨一、數ヘラレ本省著名、
 史跡タリ是ヲ以テ内外人ノ等シク實地、
 觀覽ヲ欲シテ止マサル處ナルモ現今實有、
 主官ニ屬シ漫リニ衆人ノ入ルヲ許サズ斯ル
 古跡ヲシテ空シク其實際ヲ知ラシメサルハ甚ク
 遺憾トスルトコトナリトス而モ本區繁榮ノ勢、
 今々漸次東部ニ向テ發展シツアリテ從來
 本區唯一ノ公樂機關タル函館公園ハ
 其位置區ノ西南隅ニ偏倚スルニ至リ東
 部ニ於テ更ニ公園増設ノ必要ヲ感シツ

ツアリレが頃、日山館湯、川間電車、開
 通ハ五稜郭ニ対スル公園好適地タル感
 ラ益々深カラシムルニ至レリ。惟クニ月所其
 勝景ノ点ニ於テモ、將タ歴史的關係ノ
 上ニ於テモ、公園好適ノ地タルコトハ衆論、
 一致スル処依テ、區ハ茲ニ之カ、貸下ヲ受ケ本
 區管理維持ノ下ニ一般ノ觀覽ヲ許シ
 一ハ以テ區ノ勝地トシ一ハ以テ此ノ旧跡ノ因
 由ヲ求ク、後世ニ傳ヘント欲スル所以ナリ
 希クハ右御採納アラシコトヲ

函館区役所

大正二年七月二十九日

函館区長北守政直



陸軍大臣楠瀬幸彦殿



次官ヨリ參謀次長へ照會按 (陸普)

函館五稜廓貸下ノ件ニ関シ別紙ノ通請願有之當省ニ於テハ別紙命令書ヲ以テ使用許可ノ意見ニ有之候ニ付テハ貴部ニ於ケル意見一應承知致度候也

追テ別紙ハ回答ノ節返戻相成度候

(右異存ナキ旨回答アリタル上)

三日五六

號

十月廿七日

築城部本部長へ達按

(同右)

其部管理ニ係ル函館五稜廓ハ別紙命令書案ニ依リ函館區へ使用ヲ許可シ許可後其期日ヲ報告スヘシ

十月廿四日

副官ヨリ北海道廳長官へ通牒按 (同右)



函館五稜廓貸下ノ件ニ関シ内地第四九九三號ヲ以テ
副申相成候處右ハ本日築城部本部長ヲシテ處理セ
シムル事ニ達相成候ニ付函館區ヨリ直接同部、打
合ハサシムル様取計相成度候也

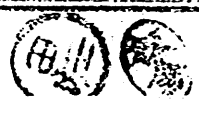
(築城部ヨリ報告アリタル上) 陸軍省陸普第三六二九號 十二月廿四日

大臣ヨリ内務大臣、通牒按 (目右)

當省所管ニ係ル函館五稜廓ハ今般左記ノ如ク函
館區、無償ニテ使用ヲ許可致候條及通牒候也

左記

- 一 位置及區域 函館區大字亀田村所在五稜廓(外壕ヲ除ク)
- 一 目的 公園トシテ公衆ノ觀覽ニ供スル為





陸軍部
郵送達

甲 第一一九號

十一月五日

函館五稜廓使用許可件報告

大正元年三月四日

陸軍部本部長村田 惇



陸軍大臣楠瀬奉彦殿

本年十一月陸普第三六二九號達ニ基キ函館
五稜廓ハ客月廿八日付ヲ以テ函館區長北守政
直ニ對シ左記ノ通使用許可候條及報告候也

左記

期間

自大正二年十一月一日
至大正五年十月三十一日

參箇年

陸軍

1015





築城部
本部送達

甲 第一一三號

函館五稜廓貸下、件回答

大正貳年拾月拾壹日

築城部本部長村田



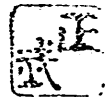
陸軍省副官奈良武次殿

函館五稜廓貸下、件ニ關シ陸普第二八五

五拂ヲ以テ照會、趣了承右ハ別紙命令

書、條件ヲ以テ貸付相成様致度候也

追テ別紙及返戻候



(通味印行)甲



十月十三日

陸軍

函館五稜廓貸下命令書

使用許可

函館區大字亀田村所在陸軍省所轄地五稜廓、一部ヲ左ノ

條件ヲ以テ函館區ハ無償貸付ス

第一條 貸付スベキ位置及區域貸付ノ目的茲其期間左ノ

如シ

使用

使用

位置及區域 函館區大字亀田村所在五稜廓内(外壕ヲ除ク)別

紙圖面ノ通

目的 公衆ノ觀覽ニ供スル爲

期 間 自大正二年 月 日 至大正五年 月 日 參箇年

第二條 本件營造物並土地及土地附屬物、借用權ヲ他人

ニ讓渡スコトヲ得ス

官ノ承認ヲ得ルニアラサレハ第一條ノ目的以外ニ使用
シ又ハ轉貸スルコトヲ許サス

第三條

貸付當時ノ原形ハ變更スルコトヲ許サズ

第四條

區ハ借受期間營造物並土地及土地附屬物ノ保存
手入等ニ關シ一切ノ責ニ任ス

他ニ轉貸ノ場合モ亦區ニ於テ責任ヲ有ス

第五條

官ニ於テ營造物並土地及土地附屬物ノ保存手入
等ニ關シテ要求シタルトキハ直ニ之ヲ實施スベシ

第六條

營造物並土地及土地附屬物ノ保存手入等ニ要ス
ル費用ハ函館區ニ於テ負擔スベシ

第七條 官ニ於テ營造物並土地及土地附屬物ノ保存手入等ノ状態ニ就キ隨時検査ヲ行フコトアルベシ

第八條 天災、地變、人為ノ爲ニ營造物並土地及土地附屬物ニ損傷ヲ生シタルトキハ直ニ其狀況ヲ函館要塞司令部工兵科部員ニ通告シ其修繕工事ヲ要スルモノニアリテハ更ニ設計ヲ具シ同部員ノ指示ヲ受クベシ

第九條 貸下地域内ニ樹木ヲ植栽セントスルトキハ豫メ函館要塞司令部工兵科部員ヲ經テ築城部本部ノ承認ヲ受クベシ

第十條 貸下^{貸下}地内取締ノ爲番人ヲ常置スベシ此カ爲現在ノ番人舎ヲ使用スルコトヲ得

第十條 軍事ノ要上前條樹木ノ斫伐ヲ

要スルトキハ區ハ要塞司令部ヲ要求シ

之ヲ斫伐ヲ為スヘシ

解レ要前ノ戦備上以テ急ノ場合ハ要塞司令

部ニ於テ之ヲ斫伐ノ行ヒ又其斫伐モ樹木ノ要塞

戦備使月ノ中ニ要前ノ場合ニ在リテ其斫伐

後月スル戦備使月ノ中ニ要前ノ場合ニ在リテ其斫伐

第十一條 觀覽人ヲシテ外壕ニ接近セシメサル爲區ハ別

紙圖面ニ表示セル位置ニ埒ヲ設クベシ

第十二條 出入者ノ便宜ニ供スル爲小舎、大小便所、共同腰掛等ヲ設置スル必要アルトキハ豫メ函館要塞司令部工兵科部員ノ承認ヲ受クルヲ要ス

第十三條 外壕ハ製氷ノ爲他ニ貸下アルヲ以テ出入者ヲシテ其事業ヲ妨ケ又ハ外壕ヲ汚穢スル等ノ行爲ヲ爲サシメサル如ク取締ルベシ

第十四條 軍事上又ハ公益上官ニ於テ必要ト認ムルトキハ何時ニテモ本命令ノ條項ヲ増減變更シ又ハ本件地所ノ全部若ハ一部ノ使用ヲ差止ムルコトアルベシ

第十五條 本命令ノ條項ニ背戾スルカ又ハ故意怠慢ニ依
 リ土地ヲ荒廢ニ歸セシムルコトアルトキハ期限内ト雖
 使用許可ヲ取消スコトアルベシ

第十六條 第十四條又ハ第十五條ニ據リ處分ヲ爲シタル
 トキ該地内ニ存在セル區ノ所有物ハ區費ヲ以テ官ノ指
 定スル期限内ニ取拂ヒ原形ニ復舊スベシ若期限内ニ之
 ヲ爲サザルトキハ官ニ於テ之ヲ行ヒ其費用ハ區ヨリ徵
 收ス

第十七條 第十四條又ハ第十五條ノ處分ニ依リ借用權ヲ
 失ヒ又ハ其行使ニ變更ヲ來タシタルカ爲區ニ於テ如何
 ナル損失アルモ官ハ其辨償ノ責ニ任セス

第十八條 使用期限満了ニ至リタルトキ若ハ使用者ノ申出ニ依リ期限内ニ於テ使用許可ヲ取消シタルトキハ第十六條ヲ適用ス

第十九條 本命令書受領ノ上ハ營造物並土地及土地附屬物ノ目錄ヲ記載セル請書ヲ呈出スベシ

第二十條 使用期限満了ニ至リ引續キ貸下ヲ受ケシトスルトキハ更ニ出願スベシ
復利セムト

大正二年 月 日